

# お元気ですか

ニュースを読んでご  
意見をお寄せ下さい。

区議会議員

**南 恵子**

TEL 3790-1523

です



発行責任者 **日本共産党品川区議会議員 南 恵子** 八潮5-12-65-503

メールアドレス [minami@jcp-shinagawa.com](mailto:minami@jcp-shinagawa.com)

今年の夏は中学校の教科書採択が行われます

## 歴史をねじ曲げ戦争を肯定する教科書 は渡せない ——教科書学習会に参加して

安倍政権は、戦争できる国づくりを強行しながら、「戦争する国」の人材育成として教育を重視。侵略戦争を「正義の戦争だった」と美化する勢力が歴史をねじ曲げた記述の教科書を採択するよう全国的に運動しているだけに、今年の教科書採択は本当に歴史の分かれ目になるかもしれません。許さない運動が必要です。

公立学校で使う教科書を4年ごとに決める教科書採択。品川区教育委員会は、今年の8月までに区立中学校の教科書を選定する「教科書採択」を行います。

今年は、かつての侵略戦争を美化する記述の教科書を採択する動きが全国的に加速しているだけに、「歴史をねじ曲げ戦争を肯定する教科書をこどもたちにわたしてはならない」という立場で、運動を進めることが求められます。

5月16日に開かれた「子どもたちに戦争を肯定する教科書を渡さない品川区民の会」が主催した教科書学習会に参加しましたので報告します。



今年の夏に行われる教科書採択は、過去とは違う情勢にある

なぜ、今年は今までと違う情勢にあるのかというと、まず、安倍内閣による戦争する国づくりを暴走している時期であること、また、政府が道徳を教科化し、愛国心の押し

付けを強化していること、教科書検定制度や教育委員会制度が改悪されたこと、憲法9条の改悪を進めようとしている時など、たくさんの変化があります。

また、品川では「日本会議」に加盟している議員が大勢いることです。民主党国会議員、自民党都議会議員2人、自民党区議会議員5人にも広がっていることと同時に、区長が教育再生首長会議に参加したことなど、戦争を美化する記述をしている教科書を採択する流れが品川区内に大きく広がっているので、危険性がとても高くなっています。

**中学生だけの問題ではなく、小学生にも影響が**

間違った歴史認識の教科書が採択されたら、中学生だけ

の問題ではなく、採択された教科書は4年間使われるために、現在の小学4年生は4年後には中学1年生になるので、その時にその教科書を使って授業を受けることになります。**急いで運動を広げることが重要**

中国や朝鮮の国に侵略した戦争を、「アジアを開放する正義の戦争だった」などということは許されません。

間違いを間違いだったと認識して初めて本当の反省になります。その上に立って謝罪して互恵が生まれます。

品川区教育委員会は月2回開催されていますが、傍聴したり、間違った歴史認識の教科書を採択しないよう要請行動への参加を広く呼びかけることが重要と確認されました。

## 各界の団体との懇談会を開催していきます

共産党区議団は、毎年開催している各界の団体との懇談会を5月20日からスタートさせました。

初日の20日は、民主商工会と生活と健康を守る会でした。

民主商工会から出された要望は、消費税増税など厳しい経済環境の中で、消費が上向かないために売上げが伸びず、経営は悪化するばかりとの窮状を訴えていました。また、地方都市で実施している中小企業振興のための補助金制度や、商店のリニューアルのための助成制度などの紹介がありました。



生活と健康を守る会からは、緊急通報システムが一人暮らし高齢者の体調急変に気づきやすくなっていることが当事者に安心感を生んでいるという実態が紹介されました。

また、体調の急変で通報を受けた守る会のある理事が駆けつけ、一命を取り戻した実例があると紹介されて、本当に大事な制度だと再確認できました。

しかし、区は、該当者に周知することに消極的なので、改善が必要という認識が共通になりました。



生活・雇用・子ども

連絡先

南恵子区議会議員

電話(3790)1523

教育など何でもお気軽にご相談ください